

理由4

豊富なバリエーションで
新築の外観を再現します

色や柄の組み合わせで古い家が見違えるようにキレイになります

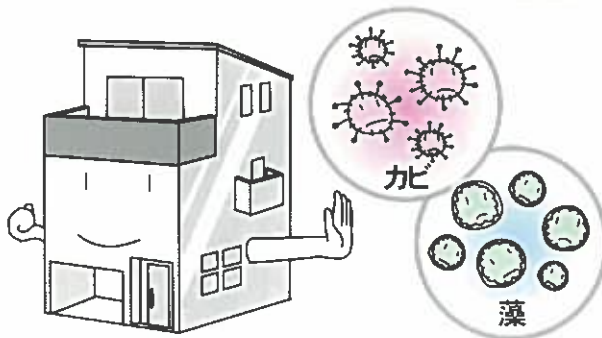
1 古びた家が新築のようによみがえります

新築の時はきれいだった家も、長年住みつけてくればだんだん汚れてきます。汚れは大気汚染の影響や粉塵の付着、カビや藻の発生などが主な原因です。塗装膜の劣化が進むほど汚れが付きやすくなっていきます。塗り替えて古びた外観が気になる家でも簡単に新築の美しさをよみがえらせることが出来るのです。



2 カビや藻が生えにくい塗料が登場

昔の塗装には有機成分が多く含まれ、塗装膜を栄養分にしたカビや藻が成長しやすいものがありました。最近の塗料はカビや藻が生えにくく、汚れもつきにくいものに進化してきていますので、日当たりが悪く、湿気が多く塗り替えをあきらめていた場所の家でも美しい外観が長く保つことができるようになりました。



3 豊富なカラーバリエーションが充実

最近では選べる塗料の色や組み合わせもグンと増えました。1階と2階をツートーンに塗り分けることもできますし、街並みや周囲との環境との調和も考え、美しく映える色選びができます。また、色だけでなく石材や土壁風に見える柄の塗料も登場しています。ローラーの種類などで、いろいろな模様をつけることも可能です。

住まいのカラーが
自由自在だね!

知っておきたい豆知識



下地処理が大切です!



**下地が
仕上げを左右する**

外壁の材質や状態によって塗装の材料や方法も様々な選択肢があります。美しく長持ちする塗装にするには、仕上げ塗装の前に下地調整と呼ばれる工程がととても重要です。まず壁面をきれいに洗浄し、細かい欠損やひび割れを埋め、さらに仕上げの塗料が密着しやすいようにシーラーやプライヤーと呼ばれるものを下塗りします。これらの下地は表面には出てきませんが、しっかりと丁寧に施工することが美しさと性能を長持ちさせるポイントです。